

令和3年度
一般選抜(前期日程)
文化学科
[言語文化系／地域文化創造系]
小論文
問題・出題の意図・採点評価基準

令和3年2月25日

高知県立大学

I. 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(配点 100 点)

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典：若林幹夫「地図と世界とその背景」、『ユリイカ』第52巻第7号、青土社、2020年
（出題の都合上、出典の文章を一部省略した。）

注

アルトグ 1946年～。歴史学者。主著に『「歴史」の体制』『オデュッセウスの記憶』などがある。

ヘブライズム ヘレニズムとならぶヨーロッパの文化・精神の源流と言われている。旧約聖書、新約聖書由来の世界観。

弁証法 哲学の用語。古代ギリシャの対話・弁論の技術から発展し、ヘーゲルによって対立するものが矛盾を通じて、統一する過程として論理化された。

エリアーデ 1907年～1986年。宗教学者、作家。主著に『永遠回帰の神話』『マイトレイ』などがある。

レヴィ＝ストロース 1908年～2009年。文化人類学者。主著に『悲しき熱帯』『野生の思考』『神話論理』などがある。

ヘリフォード図 ヘレフォード図とも言う。中世ヨーロッパに作成された世界地図。

堀淳一 1926年～2017年。物理学者、エッセイスト。主著に『ランジュバン方程式』『地図のたのしみ』『一本道とネットワーク』などがある。

問1 筆者の言う「世＝界の体制」とはどういうものか、300字以内の日本語でまとめなさい。

(配点 40点)

問2 筆者は下線部で「地図を見るとき、地図に描かれたものだけを見てはならない。そこに描かれた世界の背後には、描かれていないさらなる背景としての世界があるのだ。」と述べている。地図に描かれていないものを見つけ、考えることの重要性について、具体例をあげて500字以内の日本語で述べなさい。

(配点 60点)

<出題の意図>

- 問1 「時間性」と「空間性」に関する思考方法について書かれた課題文を正確に読み取ることができるかどうかを見る。
- 問2 課題文の内容に基づいて、地図に描かれていないものを見つけ、考えることの重要性について、自分の考えを論理的に記述することができるかどうかを見る。

<採点評価基準>

- 問1 次の点を見て評価する。
- (1) 「時間性」と「空間性」に関する思考方法について書かれた課題文の内容を正確に理解することができるか（読解力）。
 - (2) 筆者の考えを、適切な文章で表現することができるか（文章表現力）。
- 問2 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の理解に基づいて、具体例をあげながら論述することができるか（読解力、課題に対する基礎的知識）。
 - (2) 地図に描かれていないものを見つけ、考えることの重要性について、自らの考えを論理的かつ的確に表現することができるか（論理的思考力、文章表現力）。

Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(配点 100点)

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典 : Rachel Treisman, "New Diversity Standards For Best Picture Oscar Nominees, Starting In 2024" *NPR*, September 8, 2020

(<https://www.npr.org/sections/live-updates-protests-for-racial-justice/2020/09/08/910928503/new-diversity-standards-for-best-picture-oscar-nominees-starting-in-2024>, 2020.9.10 アクセス)

（出題の都合上、出典の文章を一部改変した。）

注

would-be ~になるつもり

Oscar オスカー像（米アカデミー賞受賞者に与えられる黄金立像）

nominee （アカデミー賞に）推薦された人

specific 明確な、特定の

eligible 適任の、資格のある

The Academy of Motion Picture Arts and Sciences 米国映画芸術科学アカデミー

unveil 明らかにする

equitable 公平な

honoree 受賞者

Academy Aperture 2025 米国映画芸術科学アカデミーによる新構想のプロジェクト名

foster 促進する

behind-the-scenes 舞台裏の

underrepresented 少数の

disability 身体障害

vie 競う

confidential 秘密の

adapt 適合させる

Producers Guild of America 全米製作者組合

bias 偏見

mandatory 義務的な

問1 “Academy Aperture 2025” と呼ばれるものが公表されたいきさつを、150字以内の日本語で述べなさい。

（配点 50点）

問2 日本のマス・メディア（新聞、テレビ、映画、インターネットなど）は社会的マイノリティをどのように伝えたり表現したりしていますか。それらは改善されるべきだと思いますか。下線部 “unconscious bias” という語を用いて、あなたの意見を150語程度の英語で書きなさい。

（配点 50点）

<出題の意図>

問1 課題文の中の解答に関わる部分（第1段落）の内容を正確に読み取ることができるかどうかを見る。

問2 課題文の内容から unconscious bias の意味を的確に読み取ったうえで、日本のマス・メディアによる社会的マイノリティの伝え方、表現の仕方に対する自分自身の意見を、文法的に正しく、論理的で分かりやすい英文で表現することができるかどうかを見る。

<採点評価基準>

問1 次の点を見て評価する。

(1) Academy Aperture 2025 が公表されたいきさつを的確に読み取ることができるか（読解力）。

(2) (1) の読み取った内容を要約して、正確な日本語で表現することができるか（文章表現力）。

問2 次の点を見て評価する。

(1) 課題文の内容から unconscious bias の意味を的確に読み取ることができるか（読解力、知識・理解力）。

(2) 自分自身の考えを論理的に展開することができるか（論理的思考力）。

(3) 文法的な間違いがなく、正確に意味が伝わる英文を書くことができるか（文章表現力）。